

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 フリージア・マクロス

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-5818-1522

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,759	△23.2	473	0.7	458	0.7	220	335.0
27年3月期第2四半期	6,193	21.2	470	76.8	455	43.0	50	△18.2

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 △136百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 254百万円 (25.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	0.49	—
27年3月期第2四半期	0.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,416		8,003			27.3
27年3月期	17,200		8,150			28.9

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 4,761百万円 27年3月期 4,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	0.05	0.05
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.05	0.05

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	△3.0	700	△16.8	720	△17.7	150	52.6	0.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	450,993,208 株	27年3月期	450,993,208 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	881,095 株	27年3月期	871,615 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	450,117,102 株	27年3月期2Q	450,130,595 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の増加を背景とする設備投資の増加、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しなどが見られるもの、中国をはじめとする世界経済の鈍化により生産・輸出の拡大が見込みづらいことなどにより、景気の回復は極めて穏やかになると予想されています。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、4,759百万円と前年同四半期に比べ1,434百万円（23.2%）減少しました。営業利益は、473百万円と前年同四半期に比べ3百万円（0.7%）の増加となりました。経常利益は、458百万円と前年同四半期に比べ3百万円（0.7%）の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は、220百万円と前年同四半期に比べ169百万円の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①製造供給事業

本事業においては、光栄工業㈱が前期に受注を受けたフラットスクエアが第1四半期連結累計期間に出荷されたこと、前第3四半期連結会計期間より石油鑿井機製作㈱及び㈱セキサクが連結子会社に加わったことにより、売上高は1,988百万円と前年同四半期に比べ430百万円増加し、セグメント利益は、212百万円は前年同四半期に比べ182百万円の増加となりました。当該事業は、通年を通して堅調に推移するものと想定しております。

②住宅関連事業

本事業においては、現在建築中のマンションの完成が下期に予定されているため、前第2四半期連結累計期間に比べマンション売上が減少、売上高は2,929百万円と前年同四半期に比べ1,721百万円減少し、セグメント利益は172百万円と前年同四半期に比べ186百万円の減少となりました。

③投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は285百万円と前年同四半期に比べ30百万円増加し、セグメント利益も、81百万円と前年同四半期に比べ6百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ215百万円増加し、17,416百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、362百万円増加し、9,412百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ146百万円減少し、8,003百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より1,328百万円減少し、401百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は、767百万円（前年同四半期は765百万円の収入）となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金並びにたな資産の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、1,196百万円（前年同四半期は308百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産及び投資有価証券の取得などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は、635百万円（前年同四半期は187百万円の収入）となりました。主な要因は、借入金の増加及び社債発行による収入などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月20日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,890,312	573,134
受取手形及び売掛金	1,077,227	1,863,066
たな卸資産	2,966,983	3,418,109
繰延税金資産	32,085	37,206
その他	1,025,420	763,657
貸倒引当金	△32,892	△32,569
流動資産合計	6,959,135	6,622,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,416,705	2,663,359
機械装置及び運搬具	1,088,113	1,102,114
土地	4,530,935	4,951,370
建設仮勘定	144,086	151,917
その他	158,122	158,760
減価償却累計額	△2,358,779	△2,435,643
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	5,748,880	6,361,577
無形固定資産		
借地権	314,220	316,220
その他	31,160	30,835
無形固定資産合計	345,381	347,055
投資その他の資産		
投資有価証券	1,561,627	1,510,878
関係会社株式	2,188,743	2,181,086
長期貸付金	48,486	45,230
繰延税金資産	1,490	1,334
その他	360,717	360,989
貸倒引当金	△14,140	△14,446
投資その他の資産合計	4,146,923	4,085,073
固定資産合計	10,241,185	10,793,705
資産合計	17,200,321	17,416,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,475,097	1,305,952
短期借入金	1,011,583	1,065,678
1年内返済予定の長期借入金	770,204	867,422
1年内償還予定の社債	180,000	238,000
未払金	616,603	538,315
未成工事受入金	233,139	313,619
未払法人税等	274,848	212,306
完成工事補償引当金	25,872	24,551
賞与引当金	22,560	22,730
繰延税金負債	2,377	0
その他	764,310	767,333
流動負債合計	5,376,597	5,355,909
固定負債		
社債	477,000	509,000
長期借入金	2,249,907	2,654,390
繰延税金負債	187,952	181,590
退職給付に係る負債	50,041	44,370
負ののれん	243,433	232,480
その他	465,195	434,901
固定負債合計	3,673,530	4,056,734
負債合計	9,050,128	9,412,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,816
利益剰余金	1,985,514	2,197,142
自己株式	△18,977	△19,250
株主資本合計	5,018,118	5,229,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,543	△470,666
退職給付に係る調整累計額	5,309	2,825
その他の包括利益累計額合計	△55,234	△467,840
非支配株主持分	3,187,308	3,242,033
純資産合計	8,150,193	8,003,667
負債純資産合計	17,200,321	17,416,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,193,791	4,759,057
売上原価	3,990,428	2,571,309
売上総利益	2,203,362	2,187,748
販売費及び一般管理費	1,732,898	1,714,058
営業利益	470,463	473,689
営業外収益		
受取利息	1,459	491
受取配当金	2,188	22,548
負ののれん償却額	10,952	10,952
持分法による投資利益	11,880	12,879
償却債権取立益	11,043	—
その他	29,226	19,324
営業外収益合計	66,751	66,196
営業外費用		
支払利息	45,254	55,476
その他	36,921	26,296
営業外費用合計	82,175	81,772
経常利益	455,039	458,113
特別利益		
固定資産売却益	—	7,014
特別利益合計	—	7,014
特別損失		
関係会社株式売却損	—	2,999
特別損失合計	—	2,999
税金等調整前四半期純利益	455,039	462,127
法人税、住民税及び事業税	203,530	199,891
法人税等調整額	△4,820	△13,769
法人税等合計	198,710	186,121
四半期純利益	256,329	276,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	205,584	55,263
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,744	220,742

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	256,329	276,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	482	△407,967
退職給付に係る調整額	145	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,809	△4,637
その他の包括利益合計	△2,181	△412,605
四半期包括利益	254,148	△136,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,560	△191,864
非支配株主に係る四半期包括利益	205,587	55,265

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	455,039	462,127
減価償却費	82,666	84,959
のれん償却額	2,736	—
負ののれん償却額	△10,952	△10,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,602	△17
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△5,670
受取利息及び受取配当金	△3,648	△23,039
支払利息	45,254	55,476
持分法による投資損益 (△は益)	△11,880	△12,879
固定資産売却損益 (△は益)	—	△7,014
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	2,999
売上債権の増減額 (△は増加)	△57,789	△666,020
たな卸資産の増減額 (△は増加)	263,027	△410,984
仕入債務の増減額 (△は減少)	198,194	280,758
未払消費税等の増減額 (△は減少)	78,743	△54,017
その他	△69,995	△168,451
小計	965,795	△472,726
利息及び配当金の受取額	3,648	23,039
利息の支払額	△45,988	△55,734
法人税等の支払額	△158,009	△262,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	765,445	△767,854
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,310	△22,576
定期預金の払戻による収入	13,202	10,868
有形固定資産の取得による支出	△271,557	△735,906
有形固定資産の売却による収入	—	3,442
無形固定資産の取得による支出	△4,230	△2,000
投資有価証券の取得による支出	—	△357,153
貸付けによる支出	△479,559	△399,100
貸付金の回収による収入	436,680	314,075
差入保証金の差入による支出	△2,849	△28,661
差入保証金の回収による収入	16,634	28,551
預り保証金の返還による支出	△14,679	△17,821
預り保証金の受入による収入	3,405	20,710
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	4,936	△11,327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,325	△1,196,899

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	143,075	67,091
長期借入金の返済による支出	△688,979	△545,295
長期借入れによる収入	500,000	1,034,000
社債の償還による支出	△37,000	△90,000
社債の発行による収入	280,000	180,000
自己株式の売却による収入	19	—
自己株式の取得による支出	△139	△272
子会社の自己株式の取得による支出	△60	△540
配当金の支払額	△9,114	△9,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,801	635,868
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	644,921	△1,328,885
現金及び現金同等物の期首残高	815,324	1,730,322
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,460,245	401,436

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,422,170	4,614,625	156,995	6,193,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136,188	35,632	97,713	269,535
計	1,558,358	4,650,258	254,709	6,463,326
セグメント利益	30,295	358,612	74,917	463,825

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	463,825
セグメント間取引消去	9,374
のれんの償却額	△2,736
四半期連結損益計算書の営業利益	470,463

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,684,164	2,899,649	175,244	4,759,057
セグメント間の内部売上高 又は振替高	304,700	29,585	110,333	444,619
計	1,988,864	2,929,234	285,577	5,203,677
セグメント利益	212,515	172,435	81,336	466,286

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	466,286
セグメント間取引消去	7,402
のれんの償却額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	473,689

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。